

齋藤茂樹の 北関東巡り



令和5年(2023) 3月13日

17

宇都宮市民合唱協会(栃木県)は、今年創立50周年を迎えました。同協会主催の市民合唱祭は、コロナ禍で中止せざるをえない状況が続いていましたが、ようやく3年ぶりに開催に漕ぎつけました。日本を代表する東京混声合唱団の招待演奏もあります。

3年ぶり宇都宮市民合唱祭 感染対策し開催

宇都宮市民合唱協会(会長 藍原寛治氏)、昭和48年(1973)、宇都宮市内の一般、職場、PTA、児童合唱団が加盟して発足しました。

この協会は、市民芸術祭、生涯学習センター文化祭への参加協力や独自の合唱祭、男声合唱フェスティバル、合唱講習会などの事業を続けています。

しかし、ここでもコロナ禍の影響で活動自粛を余儀なくされ、市民合唱祭は二年連続で中止となってしまいました。

今回は後述する23団体が参加します。私は男声合唱団アウルズ(指揮田中秀男10:30)、混声合唱団コールミリオネア(指揮田中秀男11:42)、ドン合唱団(男声:指揮藍原寛治12:36)の3団体で出演します。

演奏曲目は、アウルズが山室紘一編曲『イタリア名曲集』より「わすれな草」、

第50回記念 宇都宮市民合唱祭

講師：鈴木茂明先生(合唱指揮者・声楽家)

加盟合唱団演奏

【混声合唱団】
○宇都宮合唱団 ○合唱団あき ○宇都宮センター合唱団 ○合唱団/バババ ○混声合唱団コール・ミリオネア
○コーラスはなぶさ ○合唱団やまびこ ○コーロアマビレ ○シルバーアニマコール ○コールサーティース
○コーラス・オリエンツ

【女声合唱団】
○ミモザ合唱団 ○女声合唱団コールとちの葉 ○女声合唱団コール滝の原 ○コーロ・北 ○コール・しのい
○マードレ・コール ○コールしるやま ○陽だまり ○コーロ・たんぽぽ

【男声合唱団】
○ドン合唱団 ○宇都宮男声合唱団 ○男声合唱団アウルズ

招待演奏 東京混声合唱団

<日本を代表するプロの合唱団>

指揮 大谷 研二
ピアノ 斎木 コリ

曲目 箱根八里(滝廣太郎作曲 林光編曲)
早春賦(中田章作曲 林光編曲)
ゴンドラの唄(中山晋平作曲 林光編曲)
この道(山田耕筰作曲 林光編曲)
いのちの歌(村松崇継作曲 田中達也編曲)
心の瞳(三木たかし作曲 加藤昌則編曲)
瑠璃色の地球(平井夏美作曲 松井孝夫編曲) 他

日時 令和5年3月26日(日) 開場9時40分 開演10時10分

※12時40分頃より30分の昼休みが入ります。
※東京混声合唱団の演奏は、14時30分頃からの予定です。

会場 宇都宮市文化会館 大ホール

入場料 2,000円(一般 全席自由) 1,000円(高校生以下 全席自由)
(宇都宮市文化会館・栃木県総合文化センターのプレイガイドでチケット販売中)

「帰れソレントへ」、コールミリオネアが栗原寛作詩／相澤直人作曲『いのちの朝に』より「朝のソネット」、作詩作曲佐藤賢太郎(Ken-P)『夜空の記憶のどこかに』より「朧月夜の涙」、ドン合唱団が伊藤整作詩／多田武彦作曲 組曲『吹雪の街を』より「夜の霰^{あられ}」、中島潤訳詩／ポール・アンカ作曲／水越丈晴編曲(地元の音楽家のかたです)「マイウェイ」です。

私がとくにお薦めしたい曲は、混声合唱団コールミリオネアが演奏する「朧月夜の涙」です。文部省唱歌の「朧月夜」の曲の途中に佐藤賢太郎のオリジナルメロディーとオリジナル歌詞が入り、最後は唱歌のメロディーにオリジナルの歌詞で終わります。素晴らしい原曲部の編曲からオリジナル部に入ると感動的で気持ちが高ぶります。ぜひお聴きいただきたいと思います。



感染対策は怠らず

お客様は、入場の際、マスク着用、検温・手指の消毒にご協力いただき、37.5℃以上の発熱のあるかたの入場を控えていただくことになります。出演者についても、同じく当日37.5℃以上ある人は参加しない、演奏中以外はマスク着用（演奏中はマスクを外せる）、昼食を会館内で取る場合は会館の所定の部屋で行いロビー・ホワイエなどでは行わないことになっています。

またステージは立ち位置にマーキングがあり、山台に乗れる人数は奇数段で最大14人、偶数段で最大13人となっていると聞いております。出演団体中最大人数はミモザ合唱団の53人です。

お客様には、チラシにてお知らせし、出演者は宇都宮市民合唱協会により行われた各団体の代表者会議での議事内容を団員に周知することで伝えられました。

参加団体は以下のとおりです。太字は私が出演する合唱団です。（出演順）

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. コーラスはなぶさ | 4. コーロ・たんぼぼ |
| 2. コール滝の原 | 5. 陽だまり |
| 3. 男声合唱団アウルズ | 6. 合唱団やまびこ |

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 7.宇都宮センター合唱団 | 8.ミモザ合唱団 |
| 9.コーロ北 | 10.混声合唱団コールミリオネア |
| 11.コルスオリエンズ | 12.コールサーティーズ |
| 13.女性合唱団コールとちの葉 | 14.シルバーアニマコール |
| 15.合唱団あき | 16.ドン合唱団 |
| 17.コールしろやま | 18.宇都宮合唱団 |
| 19.合唱団バオバブ | 20.コーロアマービレ |
| 21.マードレコール | 22.コール・しのい |
| 23.宇都宮男声合唱団 | |

東京混声合唱団（指揮：大谷研二、ピアノ：斎木ユリ） 14;31~15:41

講師プロフィール

鈴木 茂明（合唱指揮者・声楽家）

※鈴木先生には、各出演団体の演奏について、講評用紙に講評を書いていただきます。

国立音楽大学声楽科卒業。同大学院ドイツリート専攻修了。ウィーンにてG. カーリー、L. コラーの両氏に師事。ドイツリート、発声構築法を荘智世恵氏に師事。リサイタル、オペラ等に出演。CD「ドイツ歌曲集一遙かなる恋人に」（コロンビア）、「シューマン・シューベルト歌曲集」（タクトミュージック）をリリース。

合唱指揮においては、ローマ日本文化会館、パレストリーナ音楽財団等の招聘を受け、コーロ・ソフィアを率い、伊、仏で演奏。パレストリーナ研究の権威、L. ビアンキ、パレストリーナ音楽財団芸術監督、L. ロスティロラの両氏に絶賛される。指揮法及び演奏法を20年余りに亘り高田三郎に師事。1993年より高田三郎作品の個展「リヒトクライス演奏会」を毎年主宰し、その作品の解釈と普及に努めている。

現在、声楽、発声構築法指導者。コーロ・ソフィア、筑波大学混声合唱団、その他の指揮者、ヴォイストレーナー。日本演奏連盟、日本合唱指揮者協会会員。

招待演奏者プロフィール

東京混声合唱団（合唱）

1956年に創設された日本を代表するプロ合唱団。東京・大阪での定期演奏会、内外のオーケストラとの共演やオペラへの出演、青少年を対象とした鑑賞音楽教室、海外公演を含む年間150回の公演のほか、数多くのレコーディングやテレビ、ラジオへの出演を行っている。

レパートリーは、創立以来行っている作曲委嘱活動で生まれた250曲を超える作品群をはじめ、内外の古典から現代作品まで幅広く、各地の合唱団や青少年との合同演奏、指導者派遣、ワークショップ・解説付きコンサートも精力的に開催している。

文化庁芸術祭大賞、音楽之友社賞、毎日芸術賞、京都音楽賞、レコード・アカデミー賞、サントリー音楽賞、中島健蔵音楽賞などを受賞。

大谷 研二（指揮）

武蔵野音楽大学卒業後、東京混声合唱団に入団。その後ヨーロッパに留学し、E. エリクソン、H. リリング、W. シェーファらに師事。フランクフルト音楽大学合唱指揮科を卒業、ディプロマを取得し帰国。90年に東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンスに就任し、90年度村松賞受賞。98年ライブツィヒでの古楽オーケストラとの共演や、01年韓国国立合唱団定期公演客演のほか、NHK交響楽団定期公演等のコーラスマスターとしても活躍しており、中世から現代に至る色彩豊かな作品の紹介と流麗な指揮によって高い評価を受けている日本を代表する合唱指揮者の一人である。

活水女子大学音楽学部客員教授、エリザベート音楽大学特別講師

2022年3月まで12年間、NHK・FMビバ合唱のナビゲーターを務める。

斎木 ユリ（ピアノ）

桐朋女子高校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部卒業。

室内楽、合唱などの共演者として多くの演奏会に出演、放送、録音に参加し、邦人作曲家の初演なども行っている。

日本国際音楽コンクール（ヴァイオリン部門）の公式伴奏者を数年務め、1995年、第6回の当コンクールで最優秀伴奏者賞を受賞。

2006年、第1回カサド国際チェロ・コンクールで公式伴奏者を務め原智恵子賞を受賞。最近ではオペラシスターこんにやく座とも共演するなど、幅広く活動している。現在、桐朋学園大学附属「子供のための音楽教室」講師、NHK東京児童合唱団客員ピアニスト。

〔バックナンバー〕

	齋藤茂樹の北関東巡り 1		齋藤茂樹の北関東巡り 11
	齋藤茂樹の北関東巡り 2		齋藤茂樹の北関東巡り 12
	齋藤茂樹の北関東巡り 3		齋藤茂樹の北関東巡り 13
	齋藤茂樹の北関東巡り 4		齋藤茂樹の北関東巡り 14
	齋藤茂樹の北関東巡り 5		齋藤茂樹の北関東巡り 15
	齋藤茂樹の北関東巡り 6		齋藤茂樹の北関東巡り 16
	齋藤茂樹の北関東巡り 7		
	齋藤茂樹の北関東巡り 8		
	齋藤茂樹の北関東巡り 9		
	齋藤茂樹の北関東巡り 10		

Back

「齋藤茂樹の北関東巡り」TOPへ戻る

Home

「ホームページ」表紙へ戻る